



第96号

発行者
一般財団法人
須坂市身体障害者
福祉協会
〒382-0076
須坂市馬場町1218
(須坂市福祉会館内)
☎(026)248-8887

新春を迎えて



明けてもうご
おめでとうございます。
須坂市身体
障害者福祉協

会の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
日ごろから須坂市の発展と社会福祉向上のためにご貢献とご活躍を賜っておりますことに心より敬意と感謝を申し上げます。

振り返りますと、昨年は3月に社会福祉法人睦会および社会福祉法人グリーンアルム福祉会と災害時における社会福祉施設の福祉避難所に関する協定を締結いたしました。さらに、福祉避難所として適すると考えられる須坂温泉古城荘を福祉避難所にするため、経営者である(株)古城荘と協議をして

須坂市長 三木正夫

まいります。また、社会福祉法人等が設置する障害者総合支援法に基づく日中活動を支援する事業所が増えました。

平成28年4月に施行されました「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の主旨は、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現にあります。

貴協会におかれましても、スポーツ大会開催事業及び身体障害者機能訓練事業を受託され、障がい者マレットゴルフ大会、障がい者卓球大会、各種機能訓練事業を運営いただき、障がい者の社会参加、健康増進、スポーツの向上や機能回復に大きく貢献されてこられました。

平成30年度は、地域で安心して

暮らせる社会づくりを目指し、必要な障害福祉サービスや地域生活支援事業を計画的に提供するため、そのサービス提供体制の整備等について策定する、第5期須坂市障がい福祉計画が始まります。山岸理事長さんには策定等懇話会の委員として計画づくりに参画いただきました。誠にありがとうございました。

平成30年も、「求めるから分か

新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうございませう。
皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

須坂市社会福祉協議会会長 植木新一

日頃から須坂市社会福祉協議会にお寄せいただいております深いご理解と、ご支援、ご協力に對し厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、全国的には7月の九州北部豪雨による災害、須坂市では台風21号による農作物への被害がありました。比較的平穩

ち合い(愛)、与え合い(愛)、譲り合い(愛)の市政を皆様との「共創」「協働」の理念で、障がいの有無に関わらず住み慣れた街で安心して生活できるよう福祉のまちづくりを進めてまいります。年頭にあたり、須坂市身体障害者福祉協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

な一年ではなかったでしょうか。一方、北朝鮮による度重なるミサイルの発射、それに関連したニュースが連日報道されています。今後は憂慮されるところであります。平和的な解決につながることを望むところであります。

こうした中、本会では第3次須坂市地域福祉活動計画に基づき、支部社協、民生児童委員、ボランティア、福祉関係団体及び行政と連携・協力し、様々な活動を展開してまいりました。地域福祉の推進では、住民主体の住民参加による助け合いの推進のため、ふれあいサ

この会報は、共同募金の助成で発行しています。

ロンへの支援、高齢者福祉では配食サービス、ひとり暮らし安心コールや福祉移送サービス等の各種事業を進めています。

また、障がい者福祉では、現在、市において見直しが進められています。また、障がい者福祉計画の策定にも参画する中で、地域で当たり前の生活ができる社会、みんなで助け合い地域で元気に暮らせる社会を目指して、訪問入浴サービス事業、障がい者希望の旅事業、障がい者料理教室等を実施してきました。さらに、生活困窮者の自立支援として生活就労支援センター、まいさば須坂における相談事業や、少子高齢化の一助としての結婚相談事業も行ってきました。



理事長 山岸 厚

新年のごあいさつ

会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。どうぞごい

ま、新年明けましておめでとうございます。どうぞごい
昨年、長雨と低温に加え度重なる台風の影響により、サマーランドにある福祉売店の営業にも影響

一方、介護保険事業では、介護報酬の見直しや新規事業所の開設、そして人材確保が難しいなどで厳しい運営が続きますが、まかせて安心な介護サービスの推進のため、訪問介護・訪問入浴介護・居宅介護支援・通所介護・地域密着型特別養護老人ホーム等の事業を展開してまいります。

そして、誰もが安心して暮らすことができる、ぬくもりのある地域福祉の推進に、役職員一丸となつて取り組んでまいります。

最後になりましたが、須坂市身体障害者福祉協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍、ご多幸を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

が出ました。会員の皆さまにも農作業等において被害を被った方が多いと思われませんが、自然相手の弱さを痛感した一年でした。

定款の変更により皆様のご協力をいただき発足した新体制も一年目の正月を迎えて、役員一同、昨年に増して協会運営に邁進してまいります。本年も多くの協会主催や共催及び協賛の事業を予定していますので会員の皆様のご参加と

ご協力をお願いいたします。

協会が直面している一番の課題は高齢化による会員の減少です。須坂市における身体障害者手帳保持者数から見ても、本協会の認知度の低さと魅力が伝えられていないことが感じられますが、生きがい事業の充実や魅力ある新規事業の推進を進めてまいります。

障がい者を取り巻く状況は厳しいものがあり、差別的取り扱いを無くす為に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が

須坂市障がい者マレットゴルフ大会

11月2日(木) 百々川緑地マレットゴルフ場の臥竜コースを使用

い、須坂市と本協会の共催による「須坂市障がい者マレットゴルフ大会」が開催された。



当初の開催日10月29日(日)が台風22号による大雨の影響

施行されていますが、本協会も地域福祉支援団体として須高地域自立支援協議会と共に総合的な相談窓口として障がい者の応援をしていきます。

会員数の減少に歯止めのかからない現状の中、身障協会は年寄りの集まりとの誤った観念を払拭する為にも皆様の協力をお願いいたします。

結びに皆様にとつて今年1年が良い年でありませうとご祈念申し上げます。

響で日程を延期しての開催になり、参加予定者の中には都合がつかず参加出来ない方もありご迷惑を掛けましたが、来賓に牧福祉課長、植木社協会長のお二人を迎えた開会式の後、競技に入りました。

秋晴れの下、汗ばむ程の気候に恵まれ、水分補給をしながらの熱戦、ホールインワンこそ出ませんでした。2打カップインを何度も出し好成績を挙げる人、OBを繰り返す人もいて和やかな中にも皆さん闘志を燃やしていました。

総合優勝(カップは持回り)は、島田つる子さんが獲得されました。

◇男子の部

- 一位 竹前秀雄さん
- 二位 渡辺元一さん
- 三位 松崎次男さん

◇女子の部

- 一位 湯浅芳恵さん
- 二位 小林悦子さん
- 三位 宮崎嘉子さん

入賞賞品のほか各種賞品と全員に参加賞が贈られた。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「これからも生き生きと」
北信ブロック交流会



身体障害者福祉協会北信ブロック交流会が11月1日(水)に小川村「びつくらんど小川」で開催されました。本協会からは、副理事長と女性部役員など7名で参加しました。

今回の講演会では、理学療法士

で子供や高齢者の運動やリハビリを担当し幅広く活動されているNPO法人佐久平総合リハビリセンター加藤弘貴先生のお話を運動を交えた形式で伺いました。一部の内容を紹介しますと、

- ・「脳みそを鍛えるコツは」
- ・考える・手を使う・声を出す。
- ・「脳トレと同じくらい効果が期待できること」
- ・人をほめる癖をつけよう。
- ・1日に5回感動しよう。
- ・1日に5回笑おう。

「運動は無理なくコツコツと」

- ・ややきつい程度の運動で十分。
- ・一週間に3日程度で痛みがあれば辞める、気楽にやる。
- ・足腰の筋肉を使い、いつまでも体は柔らかく。

笑うと健康寿命が延びて元気になるとの事、明るく楽しんで日々を過ごしていけたら良いですね。

須坂上高井二協会

合同健康教室開催

12月8日(金)シルキー三階にて、須高三協会合同の健康教室を開催した。

県協会の補助を受け毎年開催し

ている事業で、今回は信州医療センターより山岸認定看護師を講師に迎え、「摂食嚥下障害について」と題してプロジェクトを使い対処法などを教えていただきました。広辞苑によると「摂食」食物をとる(食べる)。「嚥下」飲み込むこと、口の中の食塊を胃に送り込む過程を言う」とあります。



呼吸で肺に送る空気も、食べた食物を胃に送る時も咽喉を通りまです、普通に呼吸をしているときは気管の弁は

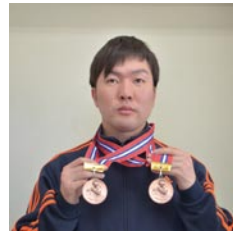
開いていますが食物を飲み込むときは舌の根本部が下がり気管の弁を押し下げて蓋をして食物を食道に送り込みます。嚥下障害とはこれらの何れかが障害された状態を言い、食物が気管に入り「せき込む」「むせる」などの症状から、酷くなると肺炎になることもあり異常を感じたら治療を受けることを勧められた。終わりに口腔内(口の中)は細菌の巣であり食後の歯磨きを心掛け、朝起きた直後には口の中を洗浄してから飲み物や食事をとることを勧められた。参加者は用意された「うまい棒」などの干菓子を食べて嚥下を意識しながら体験し、熱心に聞き入っていた。

第30回 須坂市障がい者卓球大会要領

- ☆主催 須坂市、本協会
- ☆運営 生きがい事業卓球班
- ☆大会日 3月4日(日)
- ☆会場 須坂市福祉会館2階
- ☆日程 受付 午前8:30
開会式 午前9:15
競技開始 午前9:50
- ☆参加費 3000円(昼食代です。食事に制限のある方は連絡ください)
- ☆参加資格 市内在住・在勤の障がい者、協会会員、関係者
- ☆競技種目 ①男子シングルス
理事長杯
A・ブロック
市長杯
B・ブロック
②女子シングルス
社協会長杯
A・ブロック
③混合ダブルス
(抽選により組合せ)
- ☆申込期間 1月29日(月)から
2月22日(木)まで
- ☆申込及び問合せ
協会事務局 TEL 248-8887
FAX 248-8887
(火・木以外はFAXでお願いします)
丸山京子 TEL 246-8698

中島拓哉さん快挙

《2020パラリンピックに向けて前進!!》



本協会の卓球班に所属している中島拓哉さんが国際大会で好成績を挙げられました。



タイオープンメダル

10月18日～21日にタイ国で開催された「PTTタイオープン2017・国際パラ卓球大会」に出場し、「クラス9」男子シングルスで「銅メダル」を、男子団体を獲得されました。

また、11月25日・26日の両日に大阪市舞洲障害者スポーツセンターで開催された「第9回国際クラス別パラ卓球選手権大会」の「クラス9男子」個人戦で3位決定戦を制し「銅メダル」を、ダブルスのクラス9～Sでも杉浦選手と組み「銅メダル」を獲得されました。

この大会で好成績を残した結果、来年の国際大会の出場権を獲得して2020年のパラリンピックに向けて大きく前進しました。

「健康マージャン班」年末大会で盛り上がる



11月28日(火) 生きがい事業の健康マージャン班が年末大会を開催し、熱戦を繰り広げた。

大会後の表彰式では商品の他に参加者全員に参加賞が渡された。費用は、マージャン班の会計で賄われた。

生きがい班の紹介

書道班

班長名 丸山 美智代
連絡先 二四五・〇八六八
開催日 毎月第一・第三月曜日
時間 午後一時三十分から

手芸班

班長名 黒岩 幾代
連絡先 二四八・九七二〇
開催日 毎月第二・第四木曜日
時間 午後一時三十分から

絵画班

班長名 小林 敬次郎
連絡先 二四五・六二二二
開催日 毎月第二・第四月曜日
時間 午後七時から

班長名

須藤 宗男
連絡先 二四八・
開催日 毎月第二・第四火曜日
時間 午後〇時三十分から

班長名

丸山 京子
連絡先 二四六・八六九八
開催日 毎週木曜日
時間 午後七時から

班長名

矢口 けさ江
連絡先 二四六・三七三六
開催日 毎月第一・第三土曜日
時間 午後一時から

班長名

須藤 悦雄
連絡先 二四五・八一四八
開催日 毎週月曜日
時間 午前九時から十時三十分

班長名

松永 茂子
連絡先 二四六・四八七六
開催日 毎月第一・第二土曜日
時間 午前十時から

会員動向 (敬称略)

☆新入会員(よろしくお願ひします)
(平成29年12月25日現在)

4-1支部 兼田 由明

☆物故者(ご冥福をお祈り致します)
4-1支部 刺刀 隆

編集後記

会員の皆さん、明けましておめでとございます。

皆さんの協力により「新年号」は余裕を持って発行が出来ました。ありがとうございます。

※「文芸欄」の記事を募集していません。協力をお願いします。